

サポート隊だより 9号

1/15

校内マラソン大会サポート

(発行観音寺小学校サポート隊) 令和元年度

12月5日(水)9時~11時

日頃の練習成果発揮! がんばった観音寺小学校っ子!



【今日は日頃の練習が実る日だ。サポート隊のオレンジベストと緑の帽子を着用、運動場を見渡せる川沿いの歩道を西詰めまで安全指導。遠くに1年生女子がスタートラインに並ぶ。「パーン。」という合図の音で一斉にスタート。運動場を競って走る。先頭を走る子、追い越す子、マイペースの子、一周の後、子どもの姿が校舎の陰に隠れる。

「ワー。」という歓声。再び運動場に姿を見せる。保護者の応援の声が聞こえる。八か月の間にしっかり成長し、見事にゴール。

その後、スタートとゴールのドラマが繰り返される。いよいよ最後の6年生男子の番だ。「パーン。」トラック走の後、校外へ。暫くして前方に集団が現れる。縦一列幾つかの塊があつという間に目の前に来た。頬を赤く染め、息が弾んでいる。迫る勢い。手と声で左折の合図をし、「頑張れ。」と声をかける。6年間の積み重ね、すごい迫力だ。全力で走り去る。

『マラソン』は人生そのもの。子どもたちは達成感とともに、何か大きく得たものがあったと思う。子どもたちに元気をもらった一日だった。】サポートしてくれた高橋さん(茂木)からの感想です。

今回のサポートメンバーは、寶積(南)、石井(茂西)、三宅(三本松)、豊田(大和)、鈴木(七間橋)、島(昭和)、高橋(有明)、



高橋(茂木)【敬称 略】でした。どの子も日ごろの練習の成果が発揮できたようです。心身ともにすくすく成長していく子どもたちと関わられることを、わたしたちサポート隊も嬉しく思います。